



Governor's Monthly Letter

MASAO FUJIWARA

2-9, 3-CHOME, KOGAN-DORI
SUWA, NAGANO, JAPAN 〒392

藤 原 正 男

国際ロータリー第360地区 ガバナー事務所
〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9
TEL (02665) 8-3609

『奉 仕』

ロータリーを私は信奉する。

“SERVICE”

I BELIEVE IN ROTARY

R.I. 会長 ロバート A. マンチェスター II

No. 13 JUNE 15, 1977

ガバナー月信 第13号 昭和52年6月15日

オ360地区ロータリークラブ

会長・幹事殿

ガバナー 藤原正男

ク ラ ブ こ そ 宝

風が——発病以来窓の外ばかり吹き流れていると思われた風が、今日この頃は、明るい陽ざしにキラキラと輝きながら、明けはなたれた窓から窓を訪れて、さわやかな朝の挨拶をおくってくれております。お蔭様にて全快に近い程に回復してまいりました私は、今日もまた新しい季節、夏の到来を告げて流れて行く風に包まれながら、皆様がたに今月号のお手紙を書きはじめしております。

最近、友人から借用した本の中で印象深い歌に出会いました。

家にも たゆたふ命 波の上に
浮きてし居れば おくか 奥処知らずも

(巻十七3896)

「家にも たゆたふ命」とは一体どういうことだろうか。1,300年も前の萬葉人の心にも、現代人の魂の動揺にも似た存在不安の思想が、すでに芽生えていたことだろうか。伝来の仏

教、老荘思想の影響も当然考えられることながら、日本民族の心の系譜には歴史を超えて伝えられるものを感じられるのです。ましてや古代の苦しい舟の旅のこと、波の上に揺れ動く生命の、心の不安定は「奥処知らずも」と、はてしなく未来につながっておったことでしょう。

私自身、任務半ばで病に倒れて以来、激しくゆれ動いた私の心を懸命に支えてくれたのは、献身的な主治医をはじめ病院関係の方々であり、日夜看護にあたってくれた家族の者達であります。それにもまして私を慰め、勇気づけてくださいましたのはロータリアンの友愛でございました。ロータリーの諸先輩、役員の方々をはじめ、数多くのロータリアンから寄せられた友情こそ、たゆたふ命にとってどのくらい心強く思われたことでしょう。もしこの尊い友情なかりせば、現在の

回復もなかったことと心から嬉しく思っております。

各クラブの公式訪問でお話を伺ったことを想い出したり、このガバナーズ・レターに寄せて頂きました各クラブの活動報告を読ませていただき、360地区の各クラブがそれぞれユニークな奉仕活動が続けておられることを知り、心から敬意を表するものであります。ロータリーの共通の分母である友愛の精神のうえに立って、各クラブが特色を生かし、それぞれのコミュニティにおいて活動されておられることが、どんなに素晴らしいことかいまでもありません。

本年もクラブ創立20周年或は10周年などの記念式典、記念事業をなされたクラブが数多くありますが、ロータリーの本当の宝とは一体なんであろうかと泌々と考えている昨今であります。ロータリー最大の宝とは矢張り皆さんの所属している、クラブそのものではないでしょうか。それぞれの町に、市にロータリークラブがあるということ、私どもがそれぞれのクラブに参加していること、更にそれ

ぞれのクラブに素晴らしい歴史があるということ、そしてチャーターメンバーをはじめ昨日入会したばかりの会員を含めて、友愛からはじまるクラブの結束こそ、ロータリアンであることの最初にして最大の喜びではないでしょうか。クラブを大事にし、クラブを愛する精神は、やがて水面に広がる輪のようにクラブを越え、地区を越え、国を越えて世界に広がる友愛と育っていくのではないかと思います。この一年間、活発に活動されました各クラブに感謝申しあげると共に、今後ますます友愛の旗のもと、クラブを育て発展させられんことをお祈り申し上げます。

白い雲を運ぶ風たちはまだその囁きをやめておりません。風立ちぬ、いざ生きめやも…とは誰の詩の一節であったのでしょうか。いま私は、このさわやかな風にたくしてこの拙文を皆様がたのお手許にお届けいたします。

1978～79年度R.I.会長 CLEM RENOUF氏に指名

1978年～79年度R I 会長指名委員会は、R I 細則に従い、オーストラリア、クイーンズランドのナンボアRC会員クレム・レヌーフ氏を、1978～79年度R I 会長に満場一致で指名いたしました。

【クレム・レヌーフ氏の略歴】

- オーストラリア、ソーンバーク大学卒業
- ナンボアのリニュー&クラーク計理商会社員
(1973年退職)
- オーストラリア計理士協会々員
- 公認秘書協会準会員
- インターナショナル・ハウス理事会副理事長
- サンデル・ガーデン・ヴィレッジ(老人ホーム)
名誉会長
- 1949年、ナンボアRC入会、元会長、同クラブ会員
- R I 地区ガバナー、R I 委員、委員長及び理事を
歴任、現在R I 財務委員会委員



(クレム・レヌーフ氏)

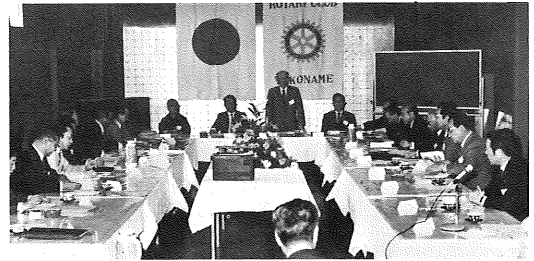
第1回陶磁器職業会議開催

地区職業奉仕委員会は、初の業種別職業会議開催に踏み切り、下郷・墨・山田分区分代理、愛知県下関係クラブより、飲食器、ノベリティ、タイル、衛生陶器、電磁器、陶管、瓦、工芸、石膏型、販売、原料、輸出の部門別に出席があり、「これからの陶磁業界は如何に進むべきか」に対し業界ロータリアンは何をなすべきかをテーマに、川瀬委員長挨拶、田辺委員の司会で第1回陶磁器職業会議を開催しました。

5月19日10:00～15:00にわたり、常滑ロータリークラブのご援助で、常滑市で開かれましたが、原料、燃料、賃金を始めとして多くの問題について活発な意見発表、情報交換があり、ロータリアンの会合に相応しい雰囲気の中に、初の試みに大成功を取めたことは、ご同慶の至りであります。今后引続いて2回3回と開催され、又これを契機に他の業界の会議が開かれる機運が生れております。

当日のまとめとして、

1. ロータリアンとしては社会に害を出さないことを心掛ける。
2. ロータリアンは老人でも出来る仕事のシステムを考える。
3. ロータリアンは確実に速いサービスを考える。
4. ロータリアンはエネルギーの節約に努める。
5. ロータリアンは資源を大切にしよう。
6. ロータリアンは従業員の安全を心掛ける。
7. ロータリアンは安定した品質を保証する。
8. ロータリアンは良い後継者を作る努力をする。



職業奉仕の自己採点!!

—津島ロータリークラブ—

職業奉仕の業務に関してどの程度の成績をあげているか評価するための、個人照合表とも云うべき職業奉仕採点用紙（資料6007-J）がありますがそれを実行した津島クラブの例を御紹介し、各クラブにて実施されんことをおすすめいたします。

津島ロータリークラブ職業奉仕採点表

※実施日 昭和51年9月3日㊤

※職業奉仕採点用紙（資料6007-J）使用

※設問20問、採点は零点から5点迄

（平均点）

1. ロータリーの会員であることにより、
職業を通じての私の社会奉仕活動は増加しました。 3.5点
2. 私は適正な利益に対し、適正な価値あるものを提供します。 4.3点
3. 私は必要な品物またはサービスのみを販売します。 3.9点
4. 私の商売の信条は親切であります。 4.6点
5. 私は、たとえそれが商習慣であっても、如何なる形の賄賂も回避します。 4.3点
6. 私は商売上の競争相手に対しても友好的であり、共通のサービスを改善するため、互いに協力します。 4.4点
7. 私は商業上の高い道徳的基準を理解し実践するよう青少年を援助します。 3.8点
8. 私の広告は私の生産品を正しく表示します。 4.4点

9. 私は道徳的慣習支持のため、同業組合において熱心に働きます。 4.0点
10. 私は従業員の提案を奨励します。 4.3点
11. 私は従業員に十分昇進の機会を与えます。 4.3点
12. 私は、従業員の過失につき私にも責任があるときは、それを分担します。 4.3点
13. 私は職業奉仕に対する理解を深めるため、奉仕こそわがつとめを読みました。 3.5点
14. 私は私の職業においてロータリーの奉仕の理想を分かち合う手段として、四つのテストを使用します。 3.2点
15. 私は私の職業において、できるだけ他の人々を援助します。 4.0点
16. 私は諸勘定を速やかに支払います。 4.4点
17. 私は賠償請求、苦情および紛争の処理に関し、相手方の権利をも考慮します。 4.1点
18. 私は従業員に適正な賃金を払います。 4.4点
19. 私は経費の記録、保険金の請求、税金の申告、その他諸会計書類の作成に当り、正直を旨とします。 4.6点
20. 私が実践することによって、ロータリーは正しく評価されるものと信じます。 4.1点

回答者 58名

※58名の合計平均点 82.3点 / 100点

一問平均点 4.1点 / 5点

※100点 5名 ※90点以上13名 ※80点以上17名

※70点以上14名 ※60点以上6名 ※50点以上1名

※40点以上1名 ※30点以上1名

国際ロータリー財団教育補助金 奨学生選考について

1978～79年度国際ロータリー財団教育補助金奨学生の選考は、下記の通り行われ、5名の正候補者、(別にジャーナリズム候補者1名)並びに2名の補欠候補者を選考いたしました。

日 時 昭和52年4月17日①
場 所 名古屋市科学館
出 席 近藤友右衛門 パストガバナー
選考委員 原 享二 パストガバナー
鮎谷賢太郎 パストガバナー
伊藤長一 学友委員会委員長
小山福松 教育補助金委員長
岩田嘉七 教育補助金委員
吉田市郎 教育補助金委員
升山恒夫 語学担当委員(中京大)
船戸鉦一郎 語学担当委員(中京大)
選 考 午前11時集合オリエンテーションの後、
11時20分より12時まで筆記試験
昼食後 午後1時より面接
面接分担 総括(近藤)、会話(鮎谷・船戸)、健康(吉田)、人物(岩田)、思想(伊藤)、ロータリー知識(原)、知力書類整(小山)

参 加 者 17名(1名欠席)

選考の結果 面接終了後各委員慎重に協議の結果次の通り選出された。

正候補者	宮坂昌代	大学院課程	諏訪
正候補者	位高俊一	大学院課程	飯田
正候補者	関桂子	大学院課程	名古屋南
正候補者	熊井淳文	大学課程	長野
正候補者	湯川桂子	大学課程	名古屋和合
正候補者	富田真知子	ジャーナリズム	豊橋南
補欠候補者			

(第1)上 竊理恵 ジャーナリズム 一宮

(第2)中田万理子 ジャーナリズム 稲沢

適用相場変更について

昭和52年7月1日から始まる上半期の適用相場、これに伴う、人頭分担金、ロータリアン購読料につき、下記の通り国際ロータリー本部から連絡がありましたので、ご通知申し上げます。

	基準額	適用相場	円 貨
人頭分担金	6 ドル	@¥ 277	¥ 1,662
ロータリアン誌購読料	2.5ドル	@¥ 277	¥ 693

なお、ロータリー財団への寄附(ポール・ハリス・フエローを含む)も1ドル当り ¥277 が適用されることとなります。

安城学園附属高等学校に インターアクト・クラブ誕生



R Iからおくられた「結成証明書」

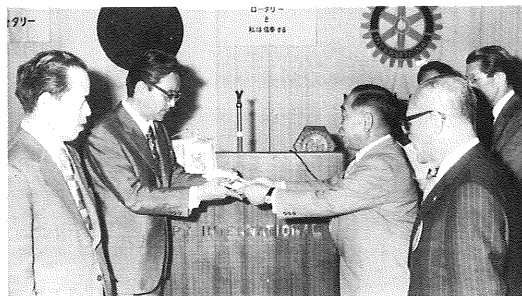
この度、地区インターアクト委員長渡辺末次郎君の熱心なご指導と安城ロータリークラブ鈴木清一会長をはじめとする全会員の熱意と尽力により、愛知県安城市の安城学園附属高等学校(女子)にインターアクト・クラブが生まれました。地区内第9番目のクラブであります。6月4日には安城市碧海信用金庫本店に於てクラブ結成大会が盛大に挙行政され、今後の発展が期待されております。心からお慶びを申し上げます。

なお結成大会に先立ち R I から結成証明書がまいりました。



市立図書館に 音楽テープと幻灯機を贈呈

名古屋南 R C では、ここ10数年、管内の名古屋市瑞穂区と熱田区の図書館に図書を贈ってきたが、今年は5.18(水)の例会場で、前者に日本民謡他の音楽カセットテープ46巻(125,000円相当)を、後者にスライドと録音機付キャノン幻灯機一式(121,000円相当)を社会事業奉仕(高村三郎委員長)の一環として、小川修次会長から贈呈した。同時に、これに対し両館から当クラブ宛感謝状が渡された。



写真は中部経済新聞社が取材後提供したもので、左が図書館側、右手前が高村三郎社会奉仕委員長、奥が小川修次会長

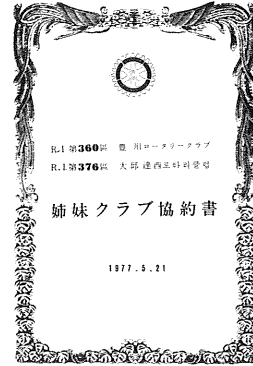
豊川クラブ、大邱達西 R C (韓国) と姉妹クラブ締結

豊川 R C は、近い国でありながら事情にうとく、国際親善も行われていない韓国と友好関係を持ちたいという志賀会長の方針と会員の希望により、このほど大邱達西 R C と姉妹クラブの協約を結びました。大邱は釜山から高速道路で北へ約 3 時間の所にあり、人口およそ 160 万人で京城、釜山について 3 番目の大きさを誇る都市であります。工業面では繊維産業があり、また大邱リンゴの産地として有名です。

大邱にはロータリークラブが 7 クラブありますが、大邱達西 R C はその中で最も新しいクラブであります。協約締結のため 5 月 21 日には志賀会長、吉沢幹事をはじめ多数の会員が第 3 回目の訪問をいたしました。近く先方からも来日される予定で、ますます親善関係が深められること、期待されます。

このことについては先方の第 376 地区ガバナー権

斗鉉君に大変お世話になりました。こゝに感謝をこめて心からお礼申し上げます。なお豊川 R C は台湾の南端の高雄岡山 R C とも姉妹クラブになっております。



富士見クラブ、東港ロータリークラブ(台湾)を訪問

台湾の屏東県東港ロータリークラブとの姉妹提携一周年記念に当り、東港クラブでは設立五周年記念を、特に本年に延期して六周年記念として提携一周年記念と一諸にして式典を盛大に取行う事となり当クラブへも多数の招待がありました。

当方では会長・副会長夫妻以下 10 人、諏訪クラブからも次期会長・副会長等 3 人が加わり 4 月 17 日羽田を出発しました。

東港は高雄市の南 1 時間に位置する人口約 40,000 人の漁港で、クラブ会員 35 人、山国の富士見クラブとは、うってつけの相手で、更には京都帝大卒のお医者さんや大学在学中恋愛して連れて行った神田ッ子の奥さん。貿易上日本語の達者の方々も多くおり漢字も同じで親しみを感じました。

到着日の夕食は高雄市内で新鮮な魚貝類特に「からすみ」、車海老、美人貝、等に特産のアスパラガス、バナナ、パイナップル等のおもてなしを手厚く受け翌日は台湾最南端の「ガランビ」に案内して頂き、英国時代の燈台から遙か台湾海峡、バレー海峡を強風のうちに望見し 30 余年前、輸送船で通過した頃の追憶にふけりました。

式典会場は町の商王会議所 2 階で、演壇の壁には将総統の写真を中心に綺麗な六周年記念提携記念の装飾板が飾られ、充分に雰囲気が出ておりました。

参列者はガバナー代理、スポンサーの屏東クラブ会長、高雄クラブ会長その他近隣クラブからの参加者、国会議員、地域代表等多数集り、会場は溢れるばかりでした。式は午後 6 時に両国国歌、ロータリ

ーソング (ROTARY)、東港クラブ会長の挨拶、その他祝辞と続き各種表彰 (消防署員 6 名も含む) の後、諏訪クラブの二名よりニコニコ箱に多額の寄贈があり、午後 8 時過ぎ終了。その後 3 階に於て懇親晩さん会となり山海の材料を地元の人々の手作りによる地方色豊かな御馳走がつぎつぎと運ばれ、楽団の伴奏による歌も続出し、最後に富士見クラブの奥さん達八名が指名され「星影のワルツ」を声高らかに唄いましたところ物凄いいアンコールにて、これに添えての「東京音頭」は会場全員の大合唱となり、あとは拍手、又拍手と何時迄も続いて、何時しか誰もの胸にも熱いものが、こみ上げて来る思いとなりました。

翌日の帰路には、遠路をわざわざ高雄空港迄送って頂き、東京や京都での在学中の思い出や下宿の「おばさん」に会い度い等と懐かしさに花を咲かせました。

来年は当クラブの五周年ですので東港クラブの方々にも日本の桜を見乍ら、訪れて頂ける様今から楽しみにしております。(富士見 R C 記)



360地区 財 団 寄 付 金 一 覧 表

(1977.4.30. 現在)

(単位 ドル)

クラブ名	会員数 1975	本年度累計 (USドル)	寄付額累計 (USドル)	順 位 %	次の順位 への 必 要 額	クラブ名	会員数 1975	本年度累計 (USドル)	寄付額累計 (USドル)	順 位 %	次の順位 への 必 要 額
あ ま	63	3,624.00	15,074.09	2,300	45.91	名 古 屋 東	83	413.65	23,758.38	2,900	1,141.62
城	60	4,358.58	10,537.88	1,700	262.12	名古屋守山	74	2,953.00	14,471.66	1,900	328.34
安 渥	45	1,500.62	3,871.44	800	178.56	名 古 屋 中	74	2,435.06	13,318.15	1,700	1.85
尾 西	42	140.00	7,197.91	1,800	782.09	名 古 屋 北	91	2,329.00	44,214.97	4,800	375.03
富 士	28	1,050.00	2,301.50	800	218.50	名 古 屋 南	105	2,643.57	27,373.00	2,600	977.00
蒲 見	69	2,071.00	8,925.47	1,200	44.53	名古屋東南	71	4,909.00	17,950.65	2,500	509.35
白 郡	30	203.06	1,534.06	500	265.94	名古屋和合	57	3,945.95	9,051.86	1,500	68.14
半 馬	67	1,181.66	9,010.23	1,300	369.77	名 古 屋 西	131	3,896.81	22,169.25	1,600	100.75
碧 田	70	2,432.33	14,135.92	2,000	564.08	中 野	41	1,345.37	3,502.13	800	187.87
東 知	44	651.85	4,908.16	1,100	371.84	西 春日井	38	3,103.57	4,644.89	1,200	295.11
一 宮	84	1,795.28	13,163.01	1,500	276.99	尾	67	1,189.00	9,487.64	1,400	562.36
一 宮	70	1,778.50	9,481.73	1,300	318.27	岡 谷	55	1,476.65	12,549.34	2,200	100.66
飯 田	70	673.07	14,743.01	2,100	656.99	岡 崎	75	4,385.98	33,075.52	4,400	674.48
飯 田	60	3,962.42	10,131.98	1,600	68.02	岡 崎 東	42	2,277.00	8,544.93	2,000	275.07
飯 島	31	979.24	8,705.38	2,800	284.62	岡 崎 南	60	3,830.69	16,335.72	2,700	464.28
伊 那	67		12,295.37	1,900	1,104.63	奥 三 河	37	1,077.07	4,345.26	1,100	94.74
稲 沢	54	530.00	6,252.15	1,100	227.85	大 町	62	1,276.59	4,102.02	600	237.98
犬 山	65	1,589.40	11,485.09	1,700	214.91	尾 張 旭	42	2,124.64	8,434.45	2,000	385.55
一 色	48		5,312.94	1,200	927.06	名 古 屋 港	104	14,211.00	38,613.40	3,700	906.60
刈 谷	69	666.60	11,094.58	1,600	635.42	瀬 戸	70	1,167.73	12,427.12	1,700	172.88
軽 井	38	1,095.00	6,131.28	1,600	328.72	新 城	44	4,512.00	8,687.99	1,900	112.01
春 日	73	5,172.60	13,147.18	1,800	722.82	諏 訪	52	5,075.00	9,364.93	1,800	515.07
木 曾	43	1,083.00	6,953.89	1,600	356.11	田 原	47	3,506.00	7,288.00	1,500	232.00
駒 ケ	64	8,000.00	33,131.30	5,100	148.70	高 浜	42	778.02	3,642.35	800	137.65
小 牧	54	2,502.54	9,684.41	1,700	35.59	辰 野	44		5,278.22	1,500	1,761.78
小 諸	48	61.00	17,616.41	3,600	143.59	戸 倉 上 山 田	33	104.33	1,181.84	300	138.16
江 南	54	1,896.70	7,880.47	1,400	219.53	東 海	44	203.99	3,024.69	600	55.31
丸 子	35	72.00	1,777.73	500	322.27	常 滑	50	278.98	8,344.69	1,600	155.31
松 川	35	36.00	3,291.39	900	208.61	豊 橋	105	1,193.77	32,589.15	3,100	1,010.85
松 本	74	4,856.92	18,122.50	2,400	377.50	豊 橋 北	92	2,806.00	21,084.41	2,200	75.59
松 本	78	1,918.18	15,653.72	2,000	726.28	豊 橋 南	54	1,006.00	10,009.24	1,800	250.76
松 本	39	1,518.88	7,036.33	1,800	373.67	豊 川	62	1,445.00	8,680.12	1,400	619.88
南 佐	25		165.55		84.45	豊 田	87	3,826.87	16,886.98	1,900	513.02
箕 輪	25	1,094.17	1,781.65	700	218.35	豊 田 西	52	3,000.00	8,060.18	1,500	259.82
長 野	71	1,966.60	7,776.69	1,000	33.31	津 島	69	714.94	16,859.51	2,500	1,080.49
長 野	67		3,844.96	800	2,185.04	上 田	63	1,935.99	6,047.34	900	252.66
名 古 屋	220	5,281.98	62,732.87	2,800	1,067.13						
名古屋空港	63	3,583.48	13,206.98	2,000	23.02						
						計	4561	160,704.88	905,509.66		

1977～78年度

ロータリー財団奨学生壮行の集い

地区ロータリー財団学友委員会(伊藤長一委員長)は本年出発する奨学生の「壮行の集い」を5月19日に開き、その壮途を祝うと共に激励をしていたきました。

当日は、奨学生達を名古屋西RCの例会へ招き、その後準備の状況を聞き、いろいろ細かい注意を与えて頂きました。

出席者は下記の通りですが、学友委員会委員の方のお力添えによりそれぞれ準備もと、のい、井田美保さんは5月23日にすでに出発し、その他の奨学生も6月にほとんど出発の予定です。

学友委員会の皆様方のご熱心な活動に対し厚くお礼申し上げる次第であります。

出席者 山口仁美・古山正子・井田美保
丸山文裕・柳沢るみ

財団奨学生だより

拝啓 過日は色々とお手数をかけましてありがとうございます。ここ暫く、梅雨模様のうっとうしい天気でございます。

此の度は、西ロータリー(名古屋)クラブの御世話によりましてアメリカに留学させていただきますことを厚く御礼申し上げます。昨年4月来待ち望んでおりました出発の日が愈々9日と近づいて参りました(％から％まではジョージア州で語学研修をうけ％以降インディアナ州の大学に入学いたします)何分にも未知のアメリカ生活の事あれもこれとも思い悩んで身の回りの物をトランクに入れたり出したりと連日転手古舞をいたしております。

アメリカに着きましてから一生懸命ロータリー精神を休して頑張ってくる決心しておりますので、今後ともよろしく御願い申し上げます。直々御挨拶申し上げますのが本当ですが、御手紙にて失礼いたし出発の御挨拶申し上げます。かしこ

古 山 正 子

年度末にあたり

いよいよ7月1日から新しい年度がはじまります。
年度末にあたり次のことをお願いいたします。

○7月1日は半期報告を作成し、また、それにもとづき人頭分担当金を納入する日です。新しい幹事さんによく話しておいて下さい。

○各クラブでの役員の交替の時期になります。事務引継ぎを円滑に行なうようお願いいたします。

○クラブの会計も一年間の締めく、りをするようになりますが、会計監査もしていただくようお願いいたします。

○次期クラブ会長さんには、すでに委員会任命、活動の計画や準備をす、められていること、存じますが、地区協議会での成果も加えて、なるべく早期に計画を完了されることをお願いいたします。

弔 告

関 山 順之助君（豊田 R C）65才

6月4日逝去 高丘工業(株)社長

高 木 晴太呂君（名古屋守山 R C）65才

6月8日逝去 洋画家

市 川 忠 男君（岡崎南 R C）49才

6月10日逝去 市川繊維工業(株)専務

ポールハリスフェロー誕生

460号 杉 山 光 君（岡 崎）

461号 伊 東 正 一 君（松本南）

462号 山 崎 隆 夫 君（西 尾）

463号 堀 内 忠 夫 君（諏 訪）

464号 増 沢 清 富 君（諏 訪）

米山記念奨学会へ特別寄附

5月分特別寄附報告

5月9日 中 村 順 治君（名古屋南）

5月10日 名古屋中ロータリークラブ

5月10日 名古屋守山ロータリークラブ

5月12日 名古屋東ロータリークラブ

5月13日 東知多ロータリークラブ

5月16日 春日井ロータリークラブ

5月19日 富 山 武 男君（岡崎南）

5月20日 松本西南ロータリークラブ

5月25日 中 村 繁 男君（岡崎南）

5月28日 天 野 龍 夫君（岡 崎）

5月28日 吉 田 俊 彦君（岡 崎）

5月31日 蒲郡ロータリークラブ

5月会員数及び出席率

（52年5月31日現在）

順位	クラブ名		会員数	出席率	例会数	前順 月位	前会員 月数	増減
1	松本	南井	81	100	5	1	81	
1	春日	那根	74	100	4	1	74	
1	伊駒	ケ根	69	100	3	1	69	
1	駒飯	田南	62	100	5	1	62	
1	1飯	谷南	61	100	4	1	61	
1	岡	谷	60	100	4	16	60	
1	名古屋	和合	58	100	4	1	58	
1	岡崎	東	48	100	3	1	49	－1
1	辰野	東	45	100	4	1	45	
1	軽井	沢	36	100	5	1	37	－1
1	1飯	島	34	100	4	1	34	
1	箕輪	谷	23	100	4	1	22	＋1
13	刈谷		73	99.73	5	19	73	
14	名古屋	守山	79	99.67	4	34	79	
15	碧南		68	99.63	4	26	68	
16	岡崎		79	99.62	4	27	80	－1
16	飯田		69	99.62	4	30	70	－1
18	名古屋	空港	68	99.42	5	28	70	－2
18	尾張	旭	43	99.42	4	18	43	
20	一宮	北	76	99.30	4	15	76	
21	名古屋	北	102	99.26	4	17	102	
22	名古屋	港	110	99.08	4	21	109	＋1
23	豊橋	南	56	98.93	5	40	55	＋1
24	津島		74	98.88	4	23	74	
25	豊田		86	98.80	3	24	87	－1
26	名古屋	中	77	98.70	5	32	77	
27	豊橋	北	94	98.65	4	1	94	
28	瀬戸		69	98.59	4	25	71	－2
29	岡崎	南	65	98.55	4	20	65	
30	犬山	南	64	98.44	4	32	64	
31	松本	西	46	98.37	4	37	46	
32	松本		77	98.27	3	1	77	
33	名古屋	南	108	98.25	4	22	108	
34	西尾		69	98.16	4	29	69	
35	一宮		89	97.96	4	42	89	
36	名古屋	東	86	97.88	5	34	85	＋1
37	名古屋	東南	77	97.83	3	44	77	
38	常滑		52	97.60	4	39	52	
39	豊田	西	57	97.55	5	1	57	
40	豊松	西	38	97.37	3	65	38	
41	名古屋	西	132	97.25	3	38	134	－2
42	豊橋		102	97.21	3	49	101	＋1
43	あま	ま	72	97.20	5	43	72	
44	安城		63	97.17	4	49	64	－1
45	田原		50	97.00	4	45	50	
46	西春日	井	66	96.97	4	31	65	＋1
47	豊東	川	63	96.78	4	56	62	＋1
48	東海		45	96.71	4	36	46	－1
平均出席率＝96.65%								
49	半田	田	69	96.46	3	66	69	
50	小牧		58	96.12	4	57	58	
51	江南		57	95.90	3	46	57	
52	東知	多	42	95.84	4	63	42	
53	長野	多	77	95.50	4	54	76	＋1
54	蒲郡		75	95.29	4	55	75	
55	大町		63	94.84	4	53	63	
56	中野		47	94.32	3	58	47	
57	稲沢		51	94.12	4	52	51	
58	上田		67	94.02	5	61	68	－1
59	一色		49	93.88	3	64	49	
60	小諸		53	93.87	4	51	53	
61	新城		47	93.62	4	62	47	
62	富士	見	29	93.10	3	74	29	
63	白馬	屋	29	92.24	4	71	31	－2
64	名古	屋	219	92.22	4	67	219	
65	長野	東	68	91.27	4	47	68	
66	諏訪		60	91.13	4	60	60	
67	奥三	河	49	90.82	4	59	49	
68	高浜		47	90.74	4	69	46	＋1
69	渥美		45	90.55	4	41	45	
70	木曾		42	89.88	4	72	42	
71	南佐	久	29	89.70	5	68	29	
72	丸西		37	89.18	3	73	37	
73	尾子		47	89.00	5	48	47	
74	戸倉	上山田	34	88.96	4	70	34	
当月会員数総計			4785	前月会員数総計			4792	－7
1976.7.1～1977.5.31			会員数純増累計			178名		

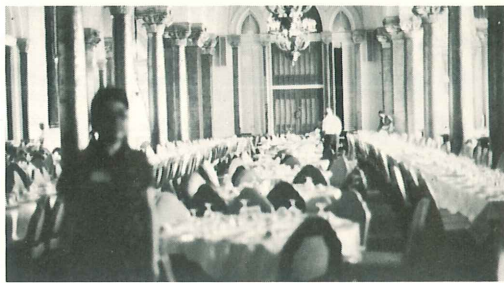
シカゴ エバンストン ボカラトーン (CHICAGO ↔ EVANSTON ↔ BOCA RATON)

国際協議会を支えた人びと

1,100人を超す参加者、1週間の会期。この協議会が成功するためには、ホテル従業員の力に負う所が大変大きかったようだ。三度の食事を中心に、厨房、主食堂、会食場、会議場に働く人たちの苦労は並大抵のものではなかった。ぶっ続けに働いたので、日がたつにつれて疲労の色はありありと見えたが、本当によくやり通したものだ。おかげでいつも楽しい食事ができて、会議にもおくれたりすることはなかった。この人たちは異口同音にいていた。「ロータリアンのお客さまが親切だったので、楽しく働けた」と。国際協議会の裏方さんたちが、職業奉仕のお手本を身をもって見せてくれるとは思ってもよらないことであった。



国際親善夕食会 1,100人が一堂に会した夕食会。
会場の設営、食事のサービス、深夜になってからのあと片づけ。翌日の会議準備とホテル従業員は大車輪であった。



主食堂の一部 1,000人が一度に食事できる。それもメニューによって夫々が好きなものを選ぶ。ウエイター、ウエイトレスは丁寧に注文を取り、笑顔で礼儀正しく働き通した。



本会議中の劇 公式訪問とか、地区大会の計画立案をよく理解するために、本会議の中で劇が上演された。本物のタレントの出演だったが、ロータリーをよく理解しているのにおどろいた。



コック長とウエイトレス 手ぎわのいいサービスの秘密を探りに厨房に入った。よく合理化されていたが、それよりもコック長とウエイトレスの顔に溢れる誇りの方が印象的であった。



厨房で働く人たち コーヒーその他の飲物の係。カメラを向けるとニコリ笑ってポーズをとり、職場への閑入者を歓迎してくれた。このフレンドシップが食堂で見られるサービスにつながるのかもしれない。



「奉仕の道を前進しよう」閉会式を終えて、最後にこれを眺めた時は、惜別の情と重大な責任感とロータリーは偉大な宝だという興奮に駆られた。

藤原正男

国際ロータリー第360地区ガバナー事務所 〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9 TEL (02665) 8-3609
地区幹事 三井章義 (諏訪ロータリークラブ)